

年度 2009 学期 後期	曜日・校時	月 2	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	ドイツ語Ⅱ (German II)					
対象年次 1年生	講義形態	演習	教室			
対象学生(クラス等)	P18	科目分類	外国語科目(ドイツ語)			
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 仲井幹也 / E メールアドレス: n-nakai@nagasaki-u.ac.jp / 研究室: 経済学部本館 5 階 524 研究室 /TEL: 直通 820-6399 (内線 399) /オフィスアワー: 金曜 12:00~12:50						
担当教員(オムニバス科目等)						
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:すべての時制でドイツ語の初級文法を学び、平易な文章であれば、辞書さえ使えば自分ひとりで読めるようにする。また道順の説明、序数の表現等の日常生活で必要となるごく初歩的な表現もおぼえる。授業中の質問に対する答え、練習問題への解答は、そのつど授業への参加状況(0.8~1.2)に反映させます。 授業方法:教科書に添って、読解、文法説明、練習問題をする。あわせて日独の生活習慣上の相違点なども機会あるごとに説明していく。 授業到達目標:やや盛りだくさんの教科書なので、全体の内容の最も基本的な六割の部分を完全に理解し、それをほぼ正確に使いこなす能力を身につける。						
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 教科書に添って、読解、文法説明、練習問題をする。練習問題などの予習が必要となるが、文法説明を受ける以前にその文法事項を含んだ問題を予習しなければならないことがしばしば起こる。その場合はできる範囲で問題を解けばよい。予習では、正解を見つけることではなく、自分が何がわかり何が分からなかったかをはっきりさせることが、一番大事なことです。 第1回 動詞の三基本形、過去 第2回 現在完了 第3回 過去完了、未来完了 第4回 再帰動詞 第5回 zu 不定詞 第6回 es の用法 第7回 比較 第8回 受動態 第9回 関係代名詞 第10回 指示代名詞 第11回 不定関係代名詞、関係副詞 第12回 接続法(1) 第13回 接続法(2) 第14回 総復習 第15回 総復習と定期試験						
キーワード						
教科書・教材・参考書	小島/仲井『やあ、みんな!』同学社					
成績評価の方法・基準等	筆記試験で評価しますが、授業への参加状況も重視します。(筆記試験総点×授業への参加状況0.8~1.2=成績)従って授業をおろそかにする人は、試験が60点を越えても単位が取れない場合があります。みんなしっかり予習してきてください。					
受講要件(履修条件)						
本科目の位置づけ/学習・教育目標						
備考(準備学習等)						